

今年度  
4月から

# 市内公立小中学校が コミュニティ・スクールに!

問 生涯学習課  
☎871-2301

コミュニティ・スクールとは、**学校運営協議会**が設置されている学校のことです。この協議会は、保護者(PTA)や地域の皆さん、教職員などから成り立ち、地域と学校が力を合わせて子どもたちを支える仕組みです。牛久市ではおくのキャンパス(奥野小・牛久二中)が他校に先駆けて開始しましたが、今年度4月から市内全公立小中学校で導入しました。

コミュニティ・  
スクールで  
広がる可能性

- 1 学びの場を学校から地域へ広げていくことができます。
- 2 地域や保護者の声を学校に反映させることができます。
- 3 子どもを中心とした地域コミュニティづくりを長期的な地域の発展につなげることができます。



運用の  
事例

パソコン指導



ICT教育を充実させています。プログラミング学習なども地域の皆さんの力を借りながら進めています。

サツマイモ掘り



生活科の学習では、地域の方々の協力で、充実した体験教室を通して教科の学習と結びつけています。

登下校の見守り



子どもたちの命を守る。登下校の安心・安全は、地域の皆さんの協力のもとに成り立っています。

高齢者施設訪問



高齢者との触れ合いを通して、優しさや思いやりの心が育つとともに、現実社会の課題にも向き合います。